

寝屋川二中・学校だより

池田の里

寝屋川市立第二中学校

令和4年度3月号

令和5年3月7日(火)発行

校長 楠 知樹



「和顔愛語＝わがんあいご」

3月弥生、ようやく寒さも和らぎ、日ごとに春の気配が高まります。

あたたかな春の校庭に桜が咲き誇る4月に新たな仲間を迎え入れた入学式からもう1年が経とうとしています。そして今年も卒業の季節を迎えます。

この1年間の子どもたちは、時には楽しそうで辛そうで、時には穏やかそうで寂しそうで、また、時には丸く刺々しく、といった様々な表情を見せてくれました。いろいろな経験や体験を通じて、一步一步自分づくりをしてきたように思います。子どもたちから毎日たくさんの笑顔をもらい、気持ちいい挨拶をいただき、やさしい言葉をいっぱい耳にしてきた1年でした。

そんな時に新聞の一面から自分の目に入った言葉が、『和顔愛語＝わがんあいご』という言葉です。「なごやかな笑顔と優しい言葉で人に接することが大切だ」という意味ですが、さらにこの言葉の後に『千意承問＝せんいじょうもん』と続きます。これは、「相手の気持ちを察して相手のために何ができるか自分自身に問いただす」という意味だそうです。そのように考えれば、人として大切なのは、『相手の立場や気持ちを考えること＝思いやり』だと言うことであります。自分も相手も共に思いやることを心掛ければ、心がまあるく穏やかになります。笑顔と言葉によって人を幸せにすることができるというのが、この『和顔愛語』という言葉に込められていると思います。

さて、間近に迫った卒業式。今年度は154名の3年生がたくさんの思い出を心に刻み、この二中を巣立っていきます。3年生のみなさんは、この二中で過ごした集大成として、凛とした姿勢で卒業式を迎えてくれることだと信じています。また、1・2年生のみなさんは、3年生から二中の未来を託される思いをしっかり受け止め、門出にふさわしい最高の場面を作ってくれると思います。

今私は、いっぱいの笑顔といっぱいの涙。そして、喜びと感動で満ち溢れた卒業式の場面を楽しみにしています。そして、卒業していく一人一人が、これから歩む人生の開拓者となり、勇気と自信をもって、自らの力で自分の道を切り拓いていってくれることを願っています。悩んだ時や壁に当たった時、最後は自分の力で乗り越えなければなりません。どんなときにも焦らず、ゆっくりと、そして確実に前へ前進してください。

寝屋川市立第二中学校
校長 楠 知樹

1/23(月) 2年生 車いすダンス

ジェネシスオブエンターテイメントの方が来校され、ダンスの披露と自身の経験などを踏まえた講演を行っていただきました。障がいのある人とない人が「ともに生きる」こと、自分とは異なる立場で生きる人の価値観や想いを感じるきっかけになりました。



1/30(月) 1年生 公開授業ディベート大会

3学期当初より各クラス8班が肯定・否定に別れ、立論・質疑・反駁の準備を計画的に行い、当日は保護者方々が参観される中、今年度の集大成として、自信を持って発表を行いました。



2/2(木) 2年生 クエストカップ (決勝)

令和4年4月下旬から始まったクエストエデュケーションの集大成として、クラス発表(予選)で選ばれた上位2チームが体育館での発表を行いました。同じミッションに立ち向かってきた仲間としてそれぞれが応援し、見学として参加した1年生と共に審査を行いました。



2/14(火) 生徒会 バラの世話(剪定・肥料まき)

近藤様が来校され、春を迎える準備としてバラの剪定作業を生徒会で行いました。



1/30(月) 3年生 調理実習(家庭科)

中学校3年間で初の調理実習を行い、ハンバーガーを作って楽しく美味しく食べていました。



3月の行事予定

- 9日(木) 3年生 給食終了
- 14日(火) 第70回 卒業式
- 18日(土) 吹奏楽部定期演奏会
- 23日(木) 給食終了
- 24日(金) 修了式
- 25日(土) 春季休業開始

4月の行事予定

- 6日(木) 第71回 入学式
- 10日(月) 始業式
- 11日(火) 離任式
- 12日(水) 給食開始
- 18日(火) 全国学力・学習状況調査
寝屋川市学習到達度調査

